

## 「科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン2022年版」の利益相反状況の開示について

下記に、本ガイドラインの作成に関わった委員の利益相反関連状況を開示します。(開示期間：2019年1月1日～2021年12月31日)

- ・合併に伴う社名変更等もありますが、企業等との経済的関係が発生した時期において記載しています。
- ・該当する場合は具体的な企業名(団体名)・職名を記載、該当しない場合は“該当なし”を記載しています。

一般社団法人日本乳癌学会 利益相反委員会

### 利益相反状況の開示項目

- (1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職について、1つの企業または団体からの報酬額が年間50万円以上である場合。
- (2) 株の保有の有無で、1つの企業における1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が、50万円以上、あるいは当該企業の全株式の5%以上を保有している場合。
- (3) 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料について、1つの特許権使用料が年間100万円以上である場合。
- (4) 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）において、1つの企業または団体からの年間の日当（実費分を除く）が合計50万円以上である場合。
- (5) 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料について、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上である場合。
- (6) 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費について、1つの企業または団体から、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上である場合。
- (7) 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金について、1つの企業または団体から、申告者が実質的に用途を決定し得る奨学（奨励）寄附金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上である場合。
- (8) 訴訟等に際して企業や営利を目的とした団体から支払われる顧問料及び謝礼がある場合。
- (9) 企業や営利を目的とした団体からの研究員等の受け入れがある場合。
- (10) 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座に所属がある場合。
- (11) その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）について、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円相当以上である場合。
- (12) 企業等への所属および過去5年以内の所属歴がある場合。
- (13) 申告者の配偶者、一親等の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項がある場合。
- (14) 申告者の所属する研究機関・部門に、企業や営利を目的とした団体が提供する研究費について当該の長に対して過去3年以内に渡された資金のうち、申請者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられたものから年間1,000万円以上である場合。
- (15) 申告者の所属する研究機関・部門に、企業や営利を目的とした団体が提供する寄附金について当該の長に対して過去3年以内に提供された資金のうち、申請者が実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられたものから年間200万円以上である場合。
- (16) 申告者の所属する研究機関・部門の長が保有する、企業や営利を目的とした団体の株式、特許使用料、投資などにおいて、本学会の事業活動において影響を与える可能性が想定される場合。
- (17)<sup>\*</sup> 申告者の所属する組織・部門の長に企業や営利を目的とした団体が提供する研究費に対しては、当該の長が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられたものから年間1000万円以上である場合。  
※2019年12月31日までの申告内容

## 診療ガイドライン委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	佐治重衡	公立大学法人福島県立医科大学 腫瘍内科学講座	4.アストラゼネカ、協和キリン、中外製薬、Eli Lilly、第一三共、ファイザー、MSD
			6.第一三共、中外製薬、MSD 7.中外製薬 1～3、5、8～17については該当なし
副委員長	岩田広治	愛知県がんセンター 乳腺科	4.中外製薬、Eli Lilly 5.中外製薬 6.MSD、第一三共、中外製薬、アストラゼネカ、日本ベーリンガーインゲルハイム、Eli Lilly、サノフィ 1～3、7～17については該当なし
			4.Eli Lilly、中外製薬、ファイザー、アストラゼネカ、エーザイ、ノバルティスファーマ 1～3、5～17については該当なし
委員	大谷彰一郎	大谷しょういちろう乳腺クリニック	4.Eli Lilly、中外製薬、ファイザー、アストラゼネカ、エーザイ、ノバルティスファーマ 1～3、5～17については該当なし
	九富五郎	札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科	全項目該当なし
	遠山竜也	名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野	4.ファイザー、第一三共 6.第一三共、アストラゼネカ、ノバルティスファーマ 7.エーザイ、中外製薬 1～3、5、8～17については該当なし
			4.アストラゼネカ、Eli Lilly、中外製薬、第一三共 1～3、5～17については該当なし
	徳永えり子	国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科	全項目該当なし
	中島一毅	川崎医科大学総合医療センター 外科	全項目該当なし
	吉田正行	国立がん研究センター中央病院 病理診断科	全項目該当なし
	吉村通央	京都大学 放射線腫瘍学・画像応用治療学	全項目該当なし

## 薬物療法小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	遠山竜也	名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	永井成勲*	埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科	全項目該当なし
副委員長（患者向けGL担当）	高橋将人	国立病院機構北海道がんセンター 乳腺外科	4.アストラゼネカ、エーザイ、ファイザー、Eli Lilly、中外製薬 1～3、5～17については該当なし
委員	石原幹也	三重大学医学部附属病院 がんセンター	全項目該当なし
	岩本高行	岡山大学病院 乳腺・内分泌外科	6.ファイザー 1～5、7～17については該当なし
	木川雄一郎	関西医科大学附属病院 乳腺外科	4.エーザイ、ファイザー なし 1～3、5～17については該当なし
	小泉圭	浜松医科大学医学部附属病院 乳腺外科	4.ファイザー なし 1～3、5～17については該当なし
	近藤直人	名古屋市立大学病院 乳腺外科	全項目該当なし
	笹田伸介	広島大学病院 乳腺外科	12.小野薬品工業 13.中外製薬 15.Eli Lilly、小野薬品工業 1～11、14、16、17については該当なし
	下井辰徳	国立がん研究センター中央病院	全項目該当なし
	高田正泰	京都大学大学院医学研究科 乳腺外科学	4.中外製薬、アストラゼネカ 6.京都乳癌研究ネットワーク、第一三共、アストラゼネカ、ABCSG、メドビス、 ヤクルト中央研究所・ヤクルト本社、JBCRG 15.中外製薬 1～3、5、7～14、16、17については該当なし
	内藤陽一	国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科	4.中外製薬、ファイザー、Eli Lilly 6.ファイザー、大鵬薬品工業、日本ベーリンガーインゲルハイム、第一三共、エーザイ、中外製薬 アッヴィ合同会社 1～3、5、7～17については該当なし
	中村力也	千葉県がんセンター 乳腺外科	全項目該当なし
	成井一隆	横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科	全項目該当なし
	服部正也	愛知県がんセンター 乳腺科	4.Eli Lilly 1～3、5～17については該当なし
	原文堅	公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺内科	4.協和キリン、ファイザー、Eli Lilly、中外製薬、大鵬薬品、第一三共 1～3、5～17については該当なし
	松本光史	兵庫県立がんセンター 腫瘍内科	4.協和キリン、中外製薬、MSD 6.MSD、アイコン・ジャパン、エーザイ、中外製薬、第一三共、Eli Lilly 1～3、5、7～17については該当なし
宮下穰	東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科	全項目該当なし	
山中隆司*	神奈川県立がんセンター	全項目該当なし	
吉波哲大	大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科	4.中外製薬、ファイザー 1～3、5～17については該当なし	

## 外科療法小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	九富五郎	札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	坂井威彦	がん研究会有明病院 乳腺センター	全項目該当なし
副委員長（患者向けGL担当）	枝園忠彦	岡山大学病院 乳腺・内分泌外科	全項目該当なし
委員	麻賀創太	杏林大学医学部 乳腺外科	全項目該当なし
	有賀智之	がん・感染症センター都立駒込病院 外科（乳腺）	4.エーザイ、Eli Lilly、アストラゼネカ 1～3、5～17については該当なし
	石飛真人	三重大学医学部附属病院 乳腺外科	全項目該当なし
	久芳さやか	長崎大学病院 移植・消化器外科	全項目該当なし
	澤木正孝	愛知県がんセンター 乳腺科	全項目該当なし
	寺田かおり	秋田大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科	全項目該当なし
	富田興一	大阪大学大学院医学系研究科 形成外科	全項目該当なし

## 放射線療法小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	吉村通央	京都大学 放射線腫瘍学・画像応用治療学	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	山内智香子	滋賀県立総合病院 放射線治療科	全項目該当なし
副委員長（患者向けGL担当）	佐貫直子	市立四日市病院 放射線科	全項目該当なし
委員	扇田真美	東京大学医学部附属病院 放射線科	全項目該当なし
	川村麻里子	名古屋大学医学系研究科 量子介入治療学	全項目該当なし
	河守次郎	聖路加国際病院 放射線腫瘍科	1.新開トランスポートシステムズ 2～17については該当なし
	濱本泰	国立病院機構 四国がんセンター 放射線治療科	全項目該当なし
	平田希美子	京都市立病院 放射線治療科	全項目該当なし

## 検診・診断小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	中島一毅	川崎医科大学総合医療センター 外科	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	久保田一徳	獨協医科大学 埼玉医療センター 放射線科	4.株式会社Lily Medtech、中外製薬
副委員長（患者向けGL担当）	鈴木昭彦	東北医科薬科大学 乳腺内分泌外科	全項目該当なし
委員	井上謙一	湘南記念病院	全項目該当なし
	太田裕介	川崎医科大学 総合医療センター 外科	全項目該当なし
	片岡正子	京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）	全項目該当なし
	神林智寿子	新潟県立がんセンター新潟病院 乳腺外科	全項目該当なし
	後藤眞理子	京都府立医科大学 放射線科	全項目該当なし
	中島一彰	静岡県立静岡がんセンター 生理検査科 乳腺画像診断科	全項目該当なし
	広利浩一	兵庫県立がんセンター 乳腺外科	全項目該当なし
	山口健	佐賀大学医学部 放射線科	全項目該当なし

## 病理小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	吉田正行	国立がん研究センター中央病院 病理診断科	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	本間尚子	東邦大学医学部 病理学講座	全項目該当なし
副委員長（患者向けGL担当）	木脇圭一	虎の門病院 病理診断科	全項目該当なし
委員	桂田由佳	防衛医科大学校 病態病理学講座	全項目該当なし
	清水亜衣	北海道大学病院 病理診断科	全項目該当なし
	田辺裕子	虎の門病院 臨床腫瘍科	6.小野薬品、大鵬製薬工業、MSD、Eli Lilly 1～5、7～17については該当なし
	堀井理絵	埼玉県立がんセンター 病理診断科	4.アスリード、中外製薬、MSD 6.ロシユ・ダイアグノスティックス 1～3、5、7～17については該当なし
	村田有也	国立病院機構 東京医療センター 臨床検査科	全項目該当なし

## 疫学予防小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	大谷彰一郎	大谷しょういちろう乳腺クリニック	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長（兼 患者向けGL担当）	河合賢朗	山形大学医学部 外科学第一講座	全項目該当なし
委員	新井正美	順天堂大学大学院 医学研究科 臨床遺伝学	全項目該当なし
	岩崎基	国立がん研究センター 社会と健康研究センター 疫学研究部	全項目該当なし
	岡村仁	広島大学大学院医系科学研究科 精神機能制御科学	全項目該当なし
	尾崎慎治	県立広島病院 乳腺外科	全項目該当なし
	高松潔	東京歯科大学市川総合病院 産婦人科	4.バイエル薬品、大塚製薬、ツムラ、 1～3、5～17については該当なし
	野村長久	川崎医科大学 乳腺甲状腺外科	全項目該当なし
	山本精一郎	静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科	全項目該当なし

## 患者向けガイドライン小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	徳永えり子	国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科	※診療ガイドライン委員会の項目参照
副委員長	坂東裕子	筑波大学 医学医療系 乳腺内分泌外科	4.アストラゼネカ、中外製薬、協和キリン、ファイザー 1～3、5～17については該当なし
委員	阿部恭子	東京医療保健大学 千葉看護学部 臨床看護学	全項目該当なし
	桜井なおみ	キャンサー・ソリューションズ株式会社 代表取締役社長	1.キャンサーソリューションズ 2～17については該当なし
	日置三紀 <sup>※</sup>	三重大学医学部附属病院 薬剤部	全項目該当なし
	御船美絵	若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring 代表	全項目該当なし

## アドバイザー

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
ガイドライン作成方法アドバイザー	吉田雅博	国際医療福祉大学医学部 消化器外科学 教授	全項目該当なし
生物統計アドバイザー	吉村健一 <sup>※</sup>	広島大学病院 未来医療センター 教授	4.アストラゼネカ 1～3、5～17については該当なし

## 外部委員

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
検診・診断	櫻井晃洋	札幌医科大学医学部 遺伝医学	4.アストラゼネカ 1～3、5～17については該当なし
検診・診断	中山健夫	京都大学大学院医学研究科健康情報学	4.Eli Lilly 6.阪神調剤ホールディング、中川調剤薬局、ココカミノルタ、I&H、ココカラファインヘルスケア 7.ユヤマ、豊通オールライフ 9.電通、中川調剤薬局、ココカラファインヘルスケア 1～3、5、8、10～17については該当なし
検診・診断	後藤禎人	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 特定助教	全項目該当なし
検診・診断	植松孝悦	静岡県立静岡がんセンター 乳腺画像診断科兼生理検査科	全項目該当なし
シユニア統計家	青木岳	広島大学病院 広島臨床研究開発支援センター 生物統計室	全項目該当なし

## 診療ガイドライン評価委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	向井博文	国立がん研究センター東病院 腫瘍内科	4.大鵬薬品工業 6.Eli Lilly、MSD、ファイザー 1～3、5、7～17については該当なし
副委員長	増田慎三	国立病院機構 大阪医療センター 外科・乳腺外科	4.中外製薬、Eli Lilly、ファイザー、アストラゼネカ、 6.中外製薬、Eli Lilly、ノバルティス、アストラゼネカ、エーザイ、MSD、ファイザー、 第一三共、協和キリン、日本化薬、サノフィ 1～3、5、7～17については該当なし
委員	北田正博	旭川医大病院 乳腺外科 科長（乳腺疾患センター センター長）	7.エーザイ 1～6、8～17については該当なし
	鹿間直人	順天堂大学院医学研究科 放射線治療学 教授	全項目該当なし
委員	首藤昭彦	国立がん研究センター中央病院 乳腺外科 乳腺外科長	1.東京海上日動メディカルサービス 8.東京海上日動メディカルサービス 2～7、9～17については該当なし
	高畠大典 <sup>*</sup>	高知医療センター 乳腺甲状腺外科 科長	全項目該当なし
委員	角田博子	聖路加国際病院 放射線科	4.アスリード 1～3、5～17については該当なし
	森谷卓也	川崎医科大学 病理学 教授	6.中外製薬 1～5、7～17については該当なし
委員	山口雄	虎の門病院 臨床腫瘍科	全項目該当なし

<sup>\*</sup>2021年分は未提出